

私は、宗像シルバー人材センターの一会員で従事しています。

「宗像市農業振興計画」に当って、パブリックコメントと云う事で提案があります。

宗像市は、農業、漁業において自然環境が豊富にあります。

そこでこの土地、風土を生かした、市に適した本当の「特産物（品）」を「一市一品運動」の考えで、研究開発しては如何でしょうか。

半世紀前に戻って「自給自足」の精神が今、必要な気がします。

どこか一つの農耕地を確保して、研究、試験、実験を重ね乍ら生産から販売まで「むなかた道の駅」で、当然「人、物、金」は必要ですが、人の確保はあらゆる分野の専門知識者を集め、一般には、シルバー人材センターの要員から一つの職種としてグループ化し活動する（実は私の提案の目的であるシルバー人材の活動です）。

これから更に団塊の世代、元気な熟年老人が増えることと思います。一考を……………。

うまく書けませんが。